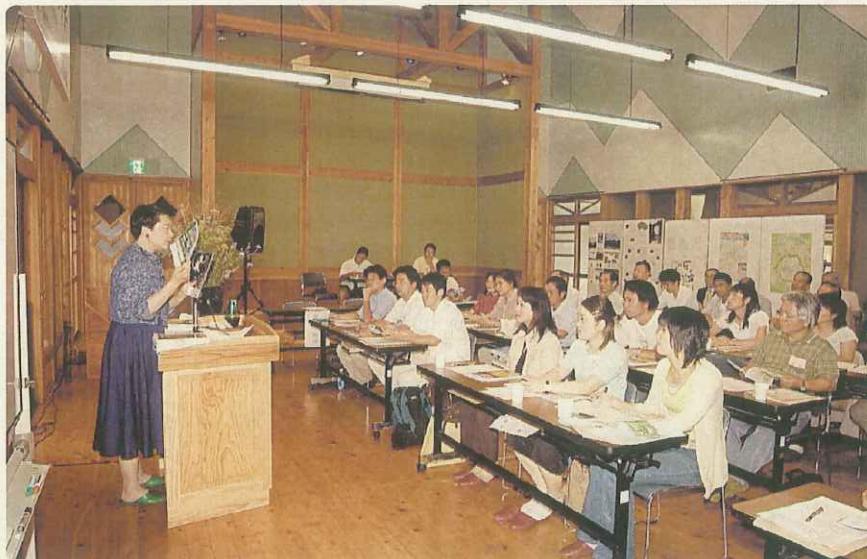


総務大臣賞

「学習と交流」による地域づくり

熊本県

財団法人学びやの里



平成9年に開講した九州ツーリズム大学はこれまで卒業生・修了生あわせて1,500人にも及ぶ人材を輩出、全国にそのネットワークが広がる。



町内の集落を使ってのフィールドワーク。地元住民との語らいの中から地域の資源、課題を考えていく。



ツーリズム大学は、町内のみならず近隣市町村にもそのフィールドを広げ事業を進めている。写真は安心院の農家民宿にて。

事例の概要

- 郷土の偉人、北里柴三郎博士が提唱した「学習と交流」の精神を受け継ぎ、町内外において交流事業や人材育成事業を行い、町の活性化を図っている。
- ツーリズムを実践していく人材の育成、情報の発信、ネットワークづくり等を行う九州ツーリズム大学を開講し、農業体験等実践的なプログラムを実施している。また、自然体験キャンプなど小国町の自然とふれあうプログラムを組ん

だおぐに自然学校を開講している。
○九州ツーリズム大学は全国的なネットワークを形成し、全国各地域で取り組まれているツーリズム活動のリーダーを多数輩出している。また、卒業生の中から町内への移住者を生み出しており、こうしたイターン、リターン者は農家民宿・農家レストランの経営や都市と農村をつなぐ情報誌の発行など様々な分野のリーダーとして活躍している。

評価のポイント

北里柴三郎博士が提唱した「学習と交流」の精神のもと、学びやの里は町内外における交流事業や人材育成事業など様々な事業に取り組んでいる。

その中の1つである九州ツーリズム大学は、平成9年度に全国で初めてのツーリズムのための学校として開講した。それ以来、地域の自然を活かし、農業体験や「うさぎおい」等の実践的なプログラムのもと、ツーリズムを実践していく人材の育成、情報の発信、ネットワークづくりを行っている。その卒業生の活動範囲は九州のみならず全国に及び、ツーリズム時代の担い手として様々な分野で活躍している。また、卒業生の中から町内への移住者が出ており、こうしたイターン、Uターン者は、農家民宿・農家レストランの経営や都市と農村をつなぐ情報誌の発行

など地域における活動の中心として活躍している。

おぐに自然学校は、平成12年から、自然とのふれあいを通じた環境教育、食農教育プログラムを行っており、子どもの成長期において自然と触れ合う大切さを伝えている。都市部から多くの参加があり、交流の場ともなっている。

このように、財団法人学びやの里は、小国町のまちづくり、人材育成、そしてツーリズムの発展に努めている団体であり、その成果は町内の活性化にとどまらず、ツーリズム活動を全国に広げる働きも見せている。また、今後、小国町での体験を活かした、環境教育等への展開も期待できる。このような点が評価された。



都市部から学生（主に中学生）を受け入れることにより、都市農村交流の窓口を広げている。



平成12年より行われている「おぐに自然学校」は、成長期において自然と触れ合う大切さを伝えている。

熊本県 小国町



国勢調査人口 (単位:人)

昭和35年	昭和45年	平成2年	平成7年	平成12年
16,467	12,509	9,854	9,413	8,937

人口減少率 (単位:%) 高齢者・若年者比率(H12)

H12/B35	H12/S45	H7/H2	H12/H7	高齢者比率	28.6%
△45.7	△28.6	△4.5	△5.1	若年者比率	10.6%

交通のご案内

- 自動車 大分自動車道由田ICから国道212号経由1時間
- 鉄道 豊肥本線阿蘇駅からバス40分
- 飛行機 熊本空港からバス2時間

団体連絡先

- 名 称 財団法人学びやの里
所 在 地 〒869-2505 熊本県阿蘇郡小国町大字北里37番地の1
電話番号 TEL: 0967-46-5560
U R L <http://manabiyanosato.or.jp/index.html>